



やなぎしましょう 柳島小だより

令和5年 3月24日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標

—21世紀を担う柳島小学校の子どもたち—

ゆたか 心 をもち、いよくてき たくましく生きる子どもの育成

春の暖かさが訪れ、さわやかな日差しを感じることができます。この3月には、最後の思い出作りにと、クラスや学年でレクやスポーツ、遊びを楽しんでいる場面も多く見られました。また、たくさん作品や荷物を持って帰る子どもたちは、「重たい、重たい!」と言いながらも、笑顔で希望に満ちた目をしていました。



あっという間に1年が過ぎ去りました。どの子ども、4月の頃より、身も心もとでも大きく成長しました。この1年間、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のもと、本日の最終日を迎えることができました。心よりお礼申し上げます。新年度最初の登校日である4月6日には、子どもたちは1学年ずつ上のお兄さん、お姉さんになっています。そして翌日の4月7日には80名の新1年生を迎える予定です。

春休みは、土日を入れて12日間の休みとなりますが、持ち物だけでなく気持ちの面でも新年度の準備をしてほしいと思います。そして、再び元気な顔で登校してきてください。楽しみにしています。

第53回卒業証書授与式

3月17日に6年生98名が巣立っていきました。入場から証書授与、そして第2部の呼びかけに歌と、6年生はとても立派な姿を保護者の皆様に見せてくれました。残念ながら、在校生は参加できませんでしたが、6年生ありがとうウィークで感謝の気持ちを伝えました。



そして、4月からは最上級生となる5年生に対しては、予行練習を見てもらい、6年生からエールを送りました。5年生はそれを重く受け止め、4月からは自覚をもつとともに、この柳島小学校の代表として、学校を支えていってくれることと思います。

感謝の気持ちをこめて

この柳島小学校を卒業していくのは、子どもたちだけではありません。教職員離任式も行いました。これまでお世話になった先生方とお別れするのはとても悲しいのですが、たとえ離れていても、いつまでも柳島小学校と子どもたちをあたたく見守ってくれています。